悪魔祓いで
わからセックス!?
AKO

ククク……
待っていたぞ……
悪魔祓いよ
卑しい
悪魔め!!
神父さまの
身体から
出て行け!!!

俺の名はアレン
悪魔祓いを
生業としている
悪魔とは
心の隙に
つけ込んで
取り憑いては
魂を持ち去る者


アレンさま
熱心にお祈り
されていますね
今日もお仕事に
行かれるのですか？

このかたは
俺の通っている
教会の神父さま
ええ
今日の悪魔は
厄介そうなので
少しでも
神のご加護が
あればと思いまして
それは……
どうぞ
お気をつけ
くださいませ
神はあなたを
お守りくださる
でしょう

神父さまは
穏やかで聡明
分け隔てなく
皆に優しく
そして
誰よりも
信仰心の
あつい方だった
厳しい悪魔祓いを
これまで無事に
続けられたのは
神父さまの
祝福のおかげだ
……その方が
悪魔などに
取り憑かれる
はずがない!!
卑怯な手で
陥れられたに
決まっている……
絶対に許さんぞ!!!
ほう……?
お前の目には
この者は
そう映るか
ニィ…
……まあいい
この者を解放して
やらんでもないが
ひとつ条件がある
なに……!?

俺と交尾しろ
悪魔祓い
はぁ…♥
……!?
は……!?
ひくっ
ひくっ

チッ……
戯言が!!
悪魔の話に
本気で
耳を傾ける
とでも思うか!?
ククク……
なんだ?
威勢の割に
手段は
選ぶのだな?
スゥ……
これは
この身体の
望みでも
あるのだぞ?

何だと……!?
ククク……
お前には
想像も
つかないか
この者が
レロォ…
はぁ…♥
どれだけお前に
恋焦がれ……
こんなふうに
お前に
抱かれるのを
想像
しながら……
あ…っ♥
ぽ…♥
ぴくん

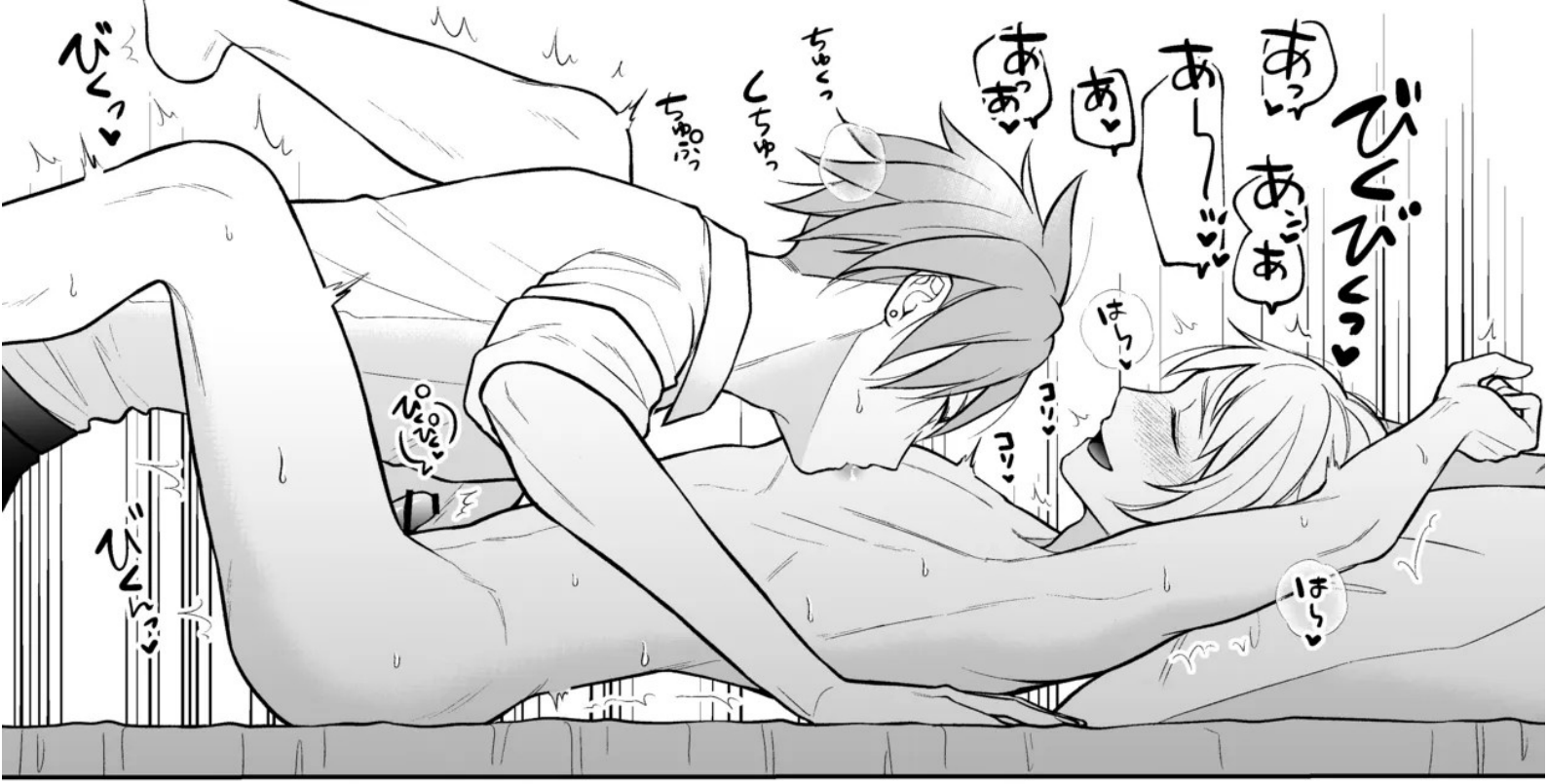
ぐちゅっ
ぐちゅ
ヒクッ
ヒクッ
あ
ん
は〜
は〜
あぁ
あっ
「これは叶わぬ恋である」
……と
言いきかせ慰めていたか……
神父さまの身体でこれ以上の侮辱!!許さんぞ!!!
グッ
ククク……まともにすら取り合わないか
これでは絶望するのも仕方ないな
バッ
ツ

聞け!!
悪魔祓い!!!
この男の
心の隙間は
お前が原因だ……
責任を
感じるならば
俺の要求に
応えるがよい!!!
ぱぁ♥
俺は
魂は喰らわぬが
人の精を糧と
していてな
渇望した
この身体に
注がれる
お前の精……
さぞ美味かろう

……嫌だと言ったら？
そうさなぁ……俺が満足するまで手当たり次第雄を漁るしかあるまいな
……もっともその頃にはこの者の身体がどうなっているかは知るまいが
キ゛ッ
いいか？
神父さまを少しでも傷つけてみろ……すぐに祓ってやるからな
ククッ……それはお前次第だろう？
せいぜい優しくしてくれよ？
ぁあ？…♥

パサ…
はぁ…♥
……ククク
スル…
ぴくっ
ぴくんっ
あ
ピンッ
ピンッ
ぴくっ
ぴくんっ
ぴくんっ♥
ぴくんっ♥
ぴくんっ♥
案外丁寧にやるのだな
てっきりその猛るモノを突っ込んで終わらせるものと思っていたが？
くりっ
くりっ
ちゅ
ちゅ
ちゅぱ
中身が何だろうと身体は神父さまのものだ
ぞんざいに扱うわけにはいかない

ククク……
よい心がけだ
快楽が長引けば
吐き出される精も
また美味という
ものよ
はぁ♡
あっ…♡
ビクビクッ
はぁ♡
はぁ♡
ぎゅっ
ぎゅ
ビクッ♡
ビクッ♡
ビクッ♡
チッ…
悪魔の癖に
無防備な
奴め……
あ♡
クリ♡
クリ♡
クリ♡
あ♡
あ♡
あ♡
ビクッ
ちゅ
ちゅ
あ♡
あ♡
なんだ
不服そうだな？
人間の雄は
このような姿に
興奮するので
あろう？
ん♡
中身が
貴様で
なければな


びくっ♥
あっ♥
あぁ♥
あ～♥
あ♥
あぁ♥
ちゅっ
くちゅっ
ちゅぷっ
はっ♥
コリ♥
コリ♥
ぴくぴく♥
ぴくん♥
ぱら♥

この身体は感度が高いな……お前に触られてだいぶ喜んでいるようだ……
ちゅ♥
ちゅ♥
ちゅ♥
ククお前は相当愛されているぞ？
黙れ！
なんだ……つれない反応だな
アレンさま
私の気持ち……ご迷惑だったでしょうか？
!!!
ばっ
べっ
どうだ？なかなかの名演技だろう？

ガッ
ぐ
貴様……!!
とっとと追い出してやる!!!
フーッ
フーッ
カチャッ
ジ〜…

ぐ
きゅん
ヒクッ
ヒクッ
つ…
ククク…そうこなくては
さあ…早く来いッ……
はぁ…♥

あ…♥♥
びくっ♥
びくっ♥
びくっ♥
ぴくっ
ぬぷぷ…
びくびくっ♥
んっ
ぱ
あぁ♥
……くっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ♥
はらっ♥
はらっ♥
きたぁっ♥
ゾク…♥

ぱんっ♥
ぱんっ♥
ぱんっ♥
あっ♥
あぁ♥
あっ♥
びくっ♥
びくっ♥
びくっ♥
ぺんぺん♥
パン♥ パン♥ パン♥ パン♥
あぁ♥
あらっ♥
あ♥
びくっ♥
びくっ♥
はら♥
はら♥
びくっ♥
ぐぐっ♥
びびびっ♥
ずっ♥
ずちゅっ♥
びくっ♥
びくっ♥
ずぽっ♥

お前こそッ
だいぶ良さそう
ではないか
嬉しそうに
しやがって……
調子が
狂う！
俺のナカでッ
大きくなるのが
わかるぞっ
黙れ!!

パンッ パンッ パンッ パンッ パンッ
とっととお前を祓って神父さまを取り戻す……
びくっ
あっ あっ あっ あっ あぁ あっ
そのためなら手段は選ばない!!
フーッ
消えろ!!悪魔め!!!
ぱんっ ぱんっ ぱんっ ぱんっ
あっ あぁ
パンッ パンッ パンッ パンッ パンッ
びくっ
びくっ びくっ
ドプッ

はぁっ♥
ゴプッ♥
あっ♥
びくっ♥
びくっ♥
ぬぽんっ♥
はぁっ♥
びくっ♥
ゾクゾク♥
あ……
あっ……♡
ビクビクッ♥
びくっ♥
ふーっ
びくっ♥
きゅうぅぅん
トロ…
ふーっ♥
ふーっ♥
とぷ…
びくっ♥
びくっ♥
チッ
これで満足だろう!!
はぁ
はぁ

……おい！
ふっ♡
ちゅ♡
ぴくっ♡
ちゅ♡
ふっ♡
ふにっ♡
!?
キリ…
トロ♡
レロ…
オ…♡
ムリ♡
何して……
ンッ!!
ビクビク♡

はぁ〜♡
じゅぽっ♡
レロ♡
ちゅ♡
じゅぽっ♡
きゅん♡
きゅん♡
はぁ〜♡
レロ♡
ちゅ♡

……おい!!
話が違う
じゃねえか!!!
グイ

言った
だろう?
俺が満足
するまでだと
お前の精液は
やはり極上だ……
もっとくれ!
はーい♡
はーい♡

チッ……!!
騙し
やがって!!!

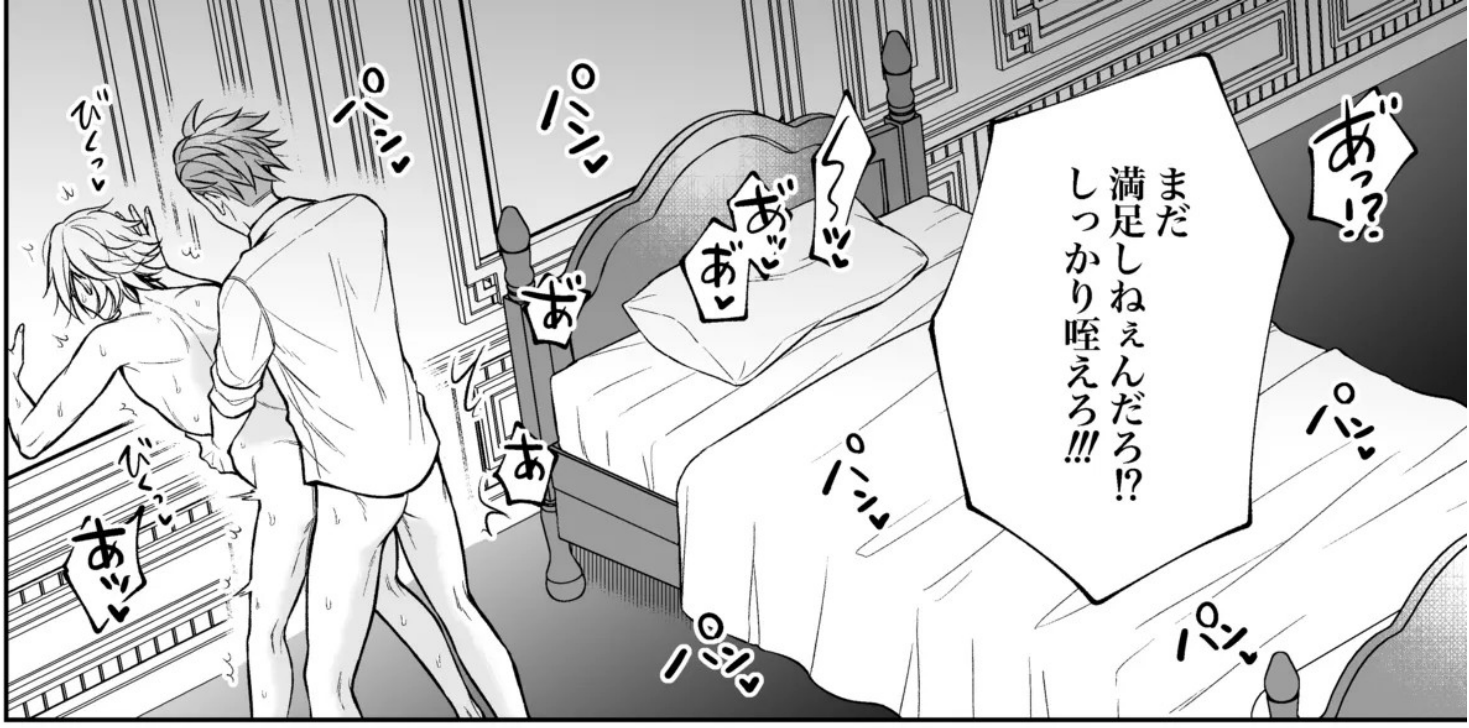
じゃあ
口開けな!!!
ヌリ
ヌリ
バッ!?
グッ

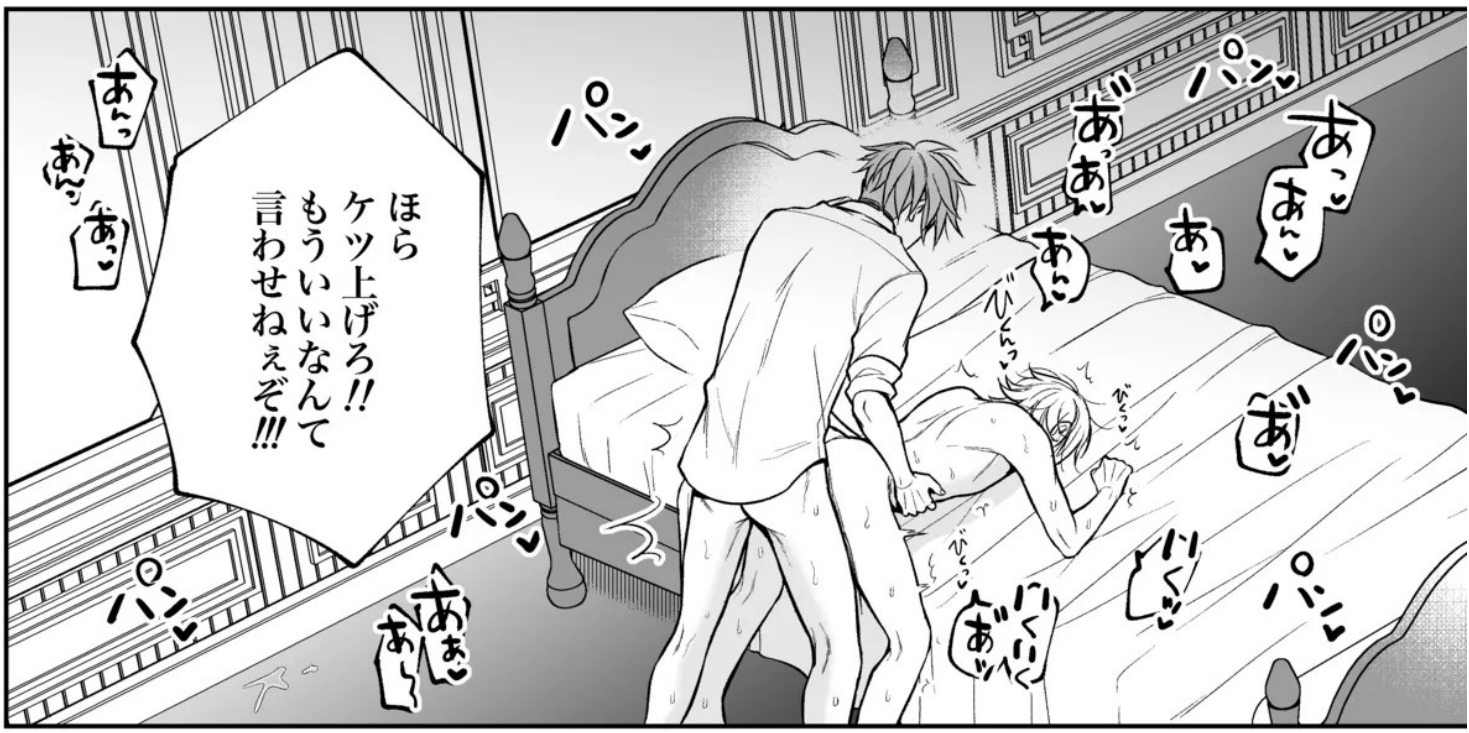
じゅぷっ
ガッ
ガッ
ほら!! しっかり 咥えろ!!!
歯は 立てるんじゃ ねぇぞ!!!
びくっ
ズプ
ッ
はあっ
じゅぽっ
ズブッ
ッ
じゅっ
じゅぷっ
びくっ
びくっ
射精すぞッ……!!!
ーーッ
ーーッ
ビュ
ゴボッ
びくっ
びくっ
ドプッ
ドプッ
びくっ

ぬ
ぽんっ♥
びくっ
あっ…
びくっ
はーっ
美味い……♡
びくっ
はーっ
とろん..♥
はーっ
はーっ
こんなに
美味いのは
初めてだ……
恋という
感情は……
悪魔までをも
狂わすのか……
ぴと..♥
びくっ
!?
すりっ
すりっ
なあ……
もっと
注いで
くれ……♡
はあっ
はあっ
フルっ
フルっ

……クソ!!!
イッ
あぁ♡
あ♡
びくっ♡
びくびくっ♡
ビクビクッ♡
びくっ♡
びくっ♡
びくびく♡
びくっ♡
びくっ♡
ブプッ♡
おらへばんじゃねぇ!!ちゃんと絞めろ!!!
ばんっ♡
ばんっ♡
ばんっ♡
ばんっ♡
ばんっ♡
びくっ
あ♡
あぁ♡
あっ♡
深ッ♡
びくっ
あっ♡
あぁ♡
ばんっ♡
あ♡

ほらッ
立て!!!
グイッ
びくびくっ
あッ
あ
あぁ
ズプッ
ズプ
ほらっ
びくっ
あぁ
ズッ
ズプ
ズッ
ズプ
びくっ
パン
パン
パン
パン
びくっ
びくっ
びくっ
あぁんっ
ぷしゅっ
パン
パン
ずぷぷんっ
びくっ


まだ
満足しねぇんだろ!?
しっかり咥えろ!!!


ほら
ケツ上げろ!!
もういいなんて
言わせねぇぞ!!!

おら出すぞ!!!
一滴も溢すんじゃ
ねぇぞ!!!

はー…
はー…
はー…
はー…
トロ…
びくっ♥
はぁ～♥
はぁ～♥
びくっ♥
びくっ♥
びくっ♥
びくっ♥
ビクン♥
ゴポッ♥
トロ…
あっ!?♥
ぬぬぬ…
当然まだいけるよな？
びくびく
やめおおお♥
まってぇ♥
びくっ♥
びくっ♥
びくっ♥
びくっ♥

あぁ♡
パン♡
あっ♡
びくっ♡
あぁらっ♡
あん♡
あ♡
あっ♡
パン♡
パン♡
パン♡
びくっ♡
ズン♡
ズン♡
あっ♡
パン♡
パン♡
あっ♡
あぁらっ♡
はらっ♡
びくびくっ♡
びくびくっ♡
ズリ♡
ズリ♡
はら♡
びくっ♡
びくっ♡

おらッ
イくぞッ……!!!
びくっ♥
フーッ
フーッ
びくっ♥
びくっ♥
プシャアァ
びくっ♥

はらっ♥
びくん♥
あァ……♡
はらっ♥
びくびくっ♥
あッ!?
イッ
ヴ
もう騙されないぞ悪魔め!!
ほら大人しく足を開け!!!
バタ
バタ
待て!!
もういい!!もう満足だ!!!
むりだ……ッ
ドキ…♥
はー♥
ゾクゾク♥
ドキ…♥
はー♥
これ以上は……死ぬッ……♡

うッ……
ハッ…
……？
はち…
ボ
……あれ？
アレンさま……？
どうして……
ヤ…
あぁっ!?
びくっ♥
ぬ
ぴくっ♥
ニヘ…♥
ぴくっ♥
ぴくっ♥
ぴくっ♥
ぴくっ♥

あっ……
アレン
さまッ……!?
!!!
これは一体
どういう状況
ですか……!?
……神父さま!!
意識がお戻りに
なられたのですね!?
……その
信じがたい話とは
思いますが
あなたは
悪魔に取り憑かれ
……少々荒療治を
させて頂きました
……そ
そうなのですね
それは……
その……

……あなたが
仰ることは
きっと
正しいので……
かあ…
……その
ありがとう
ございます……

私はもう大丈夫です
はー…
ゾワ…
はー…
……その恥ずかしいので服を着ても？
びくっ♥
あっ!?
びくっ♥
びくっ♥
アレンさま!?
パン
やあっ
あっ
あっ
なんでッ!?
あ

神父さま!!
こんなになるまで俺を想って下さるのなら
どうして……言ってくれなかったんですか……!!!
ッ……それはッ……
……信仰に身を捧げた私にあってはいけない感情なのでッ……
そんなものがなんだって言うんですか!!
俺への感情はあなたにとって罪だとでも!?

ああ……
はぁ～♡
びくっ♡
神よ……
パンッ♡
はぁ♡
びくっ♡
パンッ♡
パンッ♡
パンッ♡
パンッ♡
今あなたが
縋るべきは……
ッーッ
ッーッ
神ではなく！
目の前にいる
俺でしょう!?

俺に委ねて!!!
ロア!!!

あ……名前……
はぁっ
はぁっ
覚えていてくださったのですか……？
あなたが俺を受け入れないというならば!!
あっ
あんっ
あっ
あぁ
パンッ
パンッ
パンッ
ずぷっ♥
ずぷっ♥
んっ
びくっ
やぁっ
びくっ
パーンッ♥
パーンッ♥
パーンッ♥
俺の覚悟が伝わるまで何度でもあなたを犯しますッ!!!
びくっ
パーンッ♥

あぁっ
あっ
あんっ
びくっ
パンッ
パンッ♥
ロア!!
パンッ♥
パンッ♥
パンッ♥
ロア……!!
愛しています!!!
ロア!!
パンッ♥
びくっ♥
あ♥
びくっ♥
……ああ
はぁっ
あなたを……
ずゅう…!
はぁっ
アレンさま
ずっと……
お慕いして
おりました

はあっ…
……ッロア！
あなたの中で果てること……どうかお許しを!!
あっ
ぱんっ
あっ
ぱんっ
えっ……あッ？
あァッ♡
ぱんっ
はらっ
ぱんっ
はらっ
ぱんっ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
フーッ
フーッ
びくっ
びくびく

ドクンッ
びくん
ドクン
びくっ
びくっ
ドクッ
はあっ…
……ロア
はあっ…
はあっ…
はあっ…
すり

……ああ
アレンさま
いとしい方と
繋がると
こんなに満たされる
ものなのですね……

……ロア
あなたを
こうして
しまった責任
俺に……
取らせて
下さい……

——あれから
1カ月後

俺は変わらず
悪魔祓いを
続けている
人の心に
隙がある限り
俺の戦いに
終わりはない
……ひとつ
変わったのは
アレンさま……

可愛い恋人が出来たことだ
……その
帰っていらしたばかりですが……
ドキ
ドキ
……一秒でも早くあなたに会いたくて
気合いを入れて今日の仕事を終わらせたんです
ゾ…
はぁっ
……いけませんか？
そんなこと言われたら……ずるいです……
はぁ…
スル…

何か
仰りましたか？
ロア？

ふふ……
なんでも
ありません

今日も
たくさん
愛して下さいね
アレンさま……

お読み頂き
ありがとうございました！
AKO
【Pixiv】http://pixiv.me/akoacm

そういえば
アレンさま
悪魔に
取り憑かれた私は
どのような感じ
だったのですか？
いきなり
何を……
……そうですね
卑猥で
奥ゆかしさもなく
ロアとは
まるで別人でしたよ

卑猥……
卑猥ですか
……こんな
感じですか？
ﾀｱ…

それ以上は
やめて下さい
ロア……
ﾌｰ…
加虐心が
疼きます
ｸｸ…
原凶
えっ？？
ﾊﾊ

アレンさまは
どんな色が
お好きですか？
色ですか？
そうですね……

それぞれの
良さがあるので
選べないですね
黒には
クールで
どことなく
静かな良さ
白には
清純で
爽やかな良さ
青や赤
緑なんかも
それぞれ
魅力的だと
思います
なるほど……
それも
そうですね

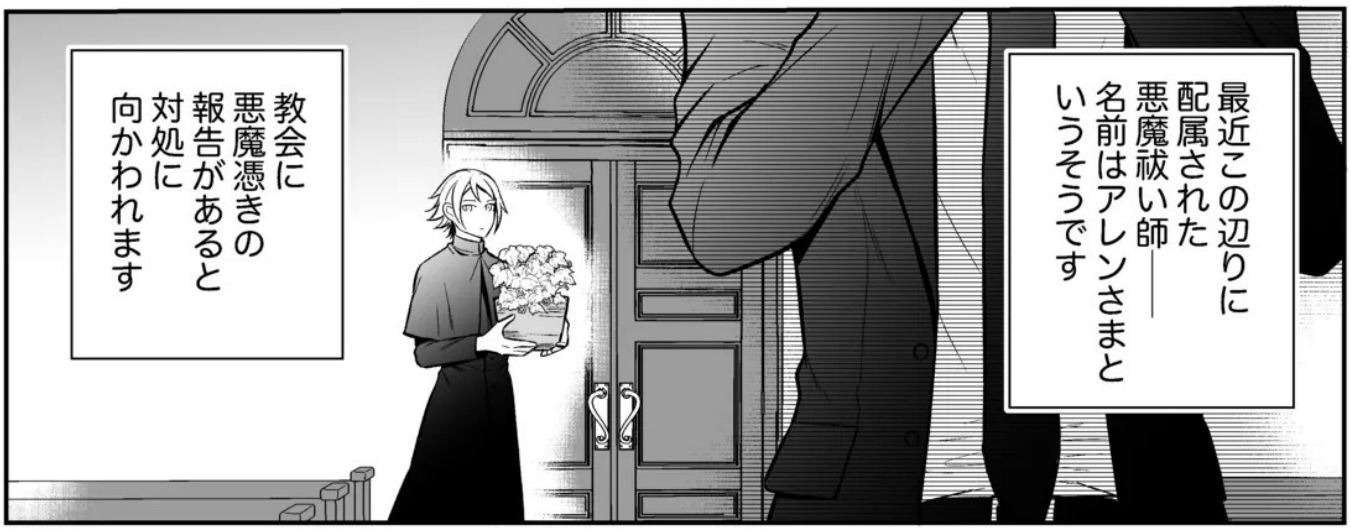
……では思い切って
全ての色の
ランジェリーを
注文しますね！
フンス!!
頑張りましょう♡
アレンさま♡
待って下さい
ロア！
その行動力は
本当に
どこから!?
カチン

初めては痛いと聞いていたのですけれど
痛いどころかとても気持ち良かったので驚きました
アレンさまがお上手だからだったのでしょうか？
あ～……

その……恐らくですがそれは……
あなたが起きる前に……ついやり過ぎたせいですね……

……!!!
具体的にどんな感じでしょうか!?私にも実践して貰っても!?
ドキドキ
勘弁して下さいロア……!!

――彼はいつも
熱心にお祈りを
していました

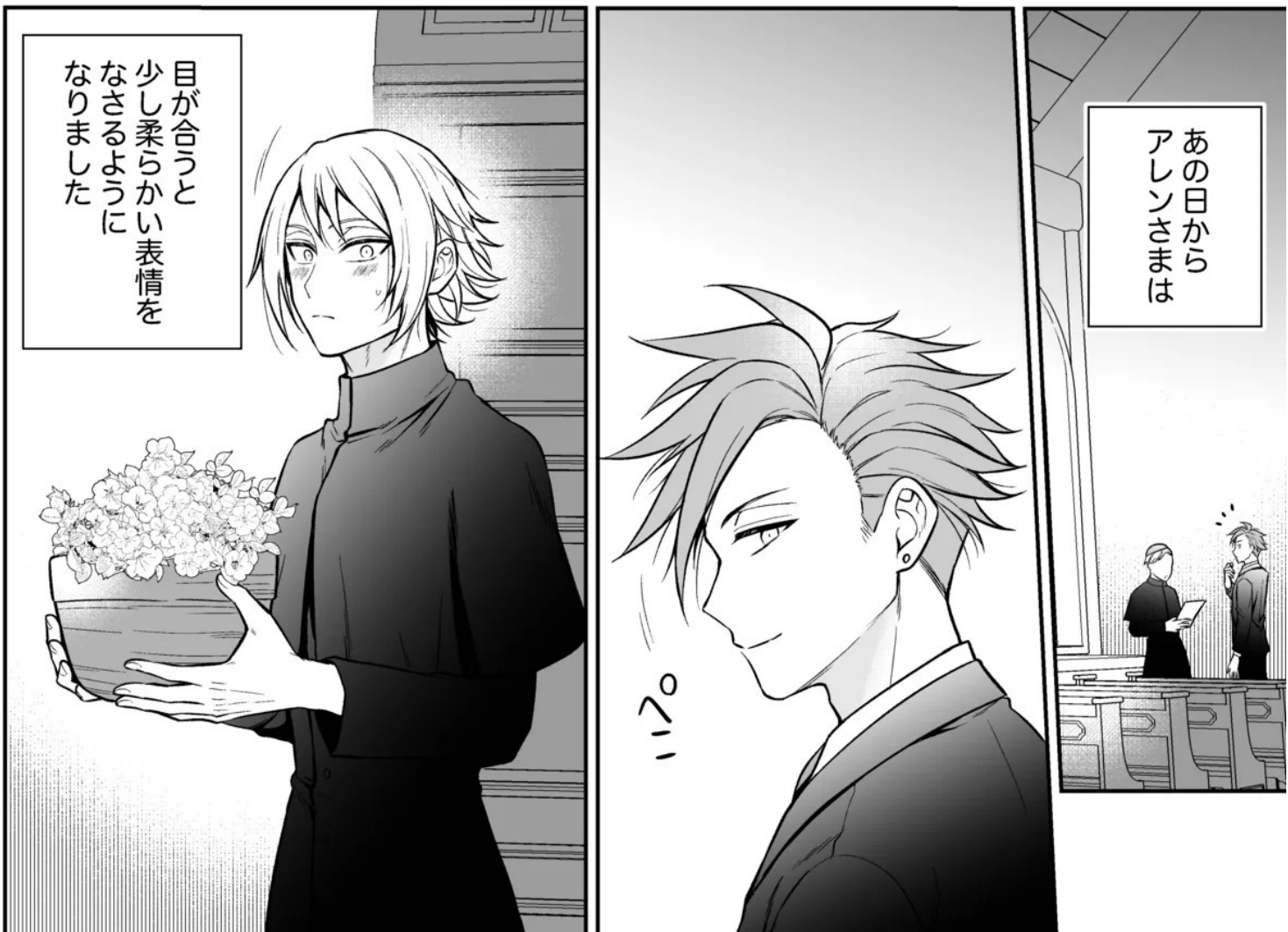

最近この辺りに
配属された
悪魔祓い師――
名前はアレンさまと
いうそうです
教会に
悪魔憑きの
報告があると
対処に
向かわれます

受けた仕事は
必ずこなすそうで
彼に救われた
という喜びの声は
何度も聞きました
……強い方
なのですね

ある夜
一日の勤めを終え
教会を閉めようと
した時
キィ
……？
誰かまだいる
はぁ…
ドキ…
……
……あの
大丈夫
ですか？
コツ
コツ
……あ
すみません
閉める時間
ですか？
いえ
お気になさらず
教会はいつでも
迷える方を
受け入れて
いますから

彼が見せた
ほんの少しの
弱さに

私は
たまらなく
惹かれて
しまいました



……この
感情は
抱いては
いけないもの

私は神に
全てを
捧げた身
なのだから

……
でも

はっ…
アレンさま……
あっ
トン♡
びくっ
アレンさまっ……
トン♡
あ
あっ……
ぴゅっ…
はあ…
はあっ……
はあっ……
ひくっ
はあ…
……うぅっ
アレンさま……
あなたが
救いを求めるのは
神の使徒たる
清廉潔白な私
こんな淫らな
私を知ったら
あなたはきっと
軽蔑する
でしょうね

今日の悪魔は
厄介そうなので
少しでも
神のご加護が
あればと思いまして
それは……
どうぞお気をつけ
下さいませ
神はあなたを
お守りくださる
でしょう
アレンさま……
今日も
素敵でした
……一度
だけでも
愛されてみたい
ふぅ…
……なんて願望
抱くことすら
罪ですよね
……!?
その願い
俺が叶えて
やろうか？

愛する者と
身体を重ね
その精を注がれて
みたくはないか？
神……
ではない
では
悪魔……？
その身体
俺に預けよ……
さすればその願い
叶えてやろう
そんな戯言
聞くわけッ——
……
——ふと
思って
しまった
正義感の強い
あの人は
きっと
来るのでは
ないだろうか
このまま
叶わない
恋ならば
いっそ……
!!!
キィ

……
ククク……
神の下僕がこうもあっさり堕ちるとはな……
強い欲望に惹かれ来てみたが……人間の感情は到底理解出来ん
……ふむしかし
スイ…
……どうやらこの身体極上の精を味わえそうだ
久しぶりの現界……存分に愉しませて貰おうか
待っているぞ……悪魔祓い!!!